

6 老人センターについて

(1) 「老人センター」の認知

問26. あなたは、「老人センター」を知っていますか。(〇は1つだけ)

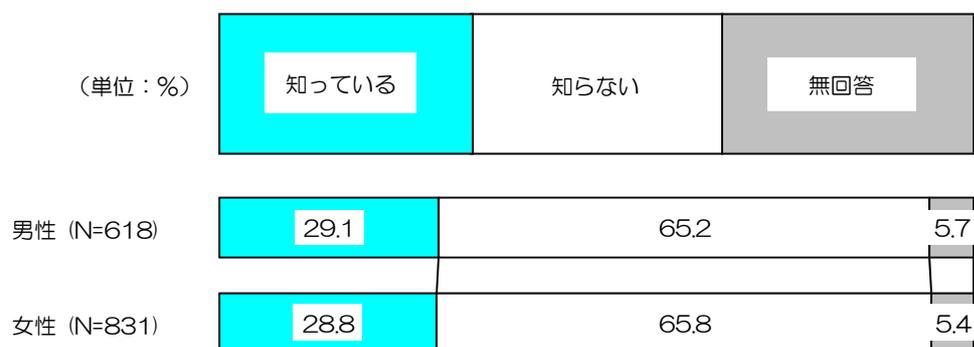
〔図表 6-1 「老人センター」の認知〕



【全体の考察】

「老人センター」の認知をたずねた。「知っている」人は29.0%で、3分の2近い65.4%が「知らない」となっている。(図表6-1)

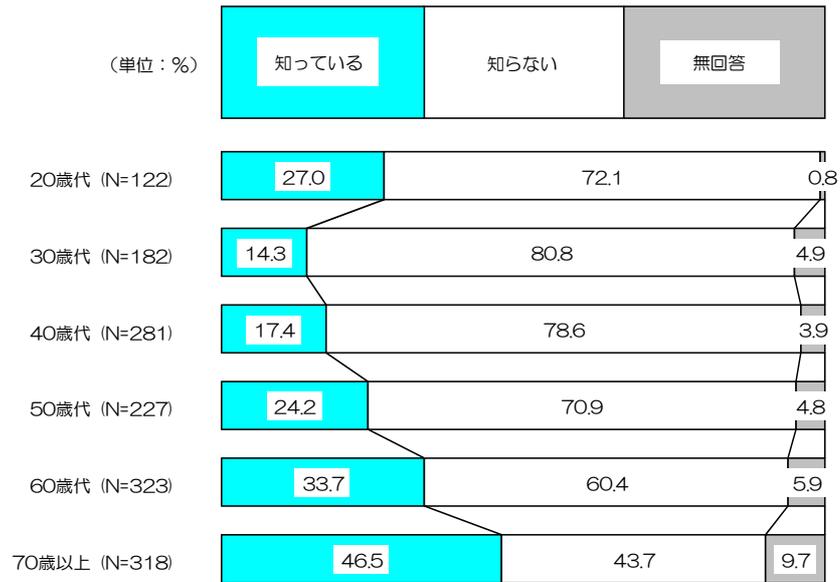
〔図表 6-1-1 「老人センター」の認知(性別)〕



【性別の考察】

性別にみると、男女差はほとんどみられない。(図表 6-1-1)

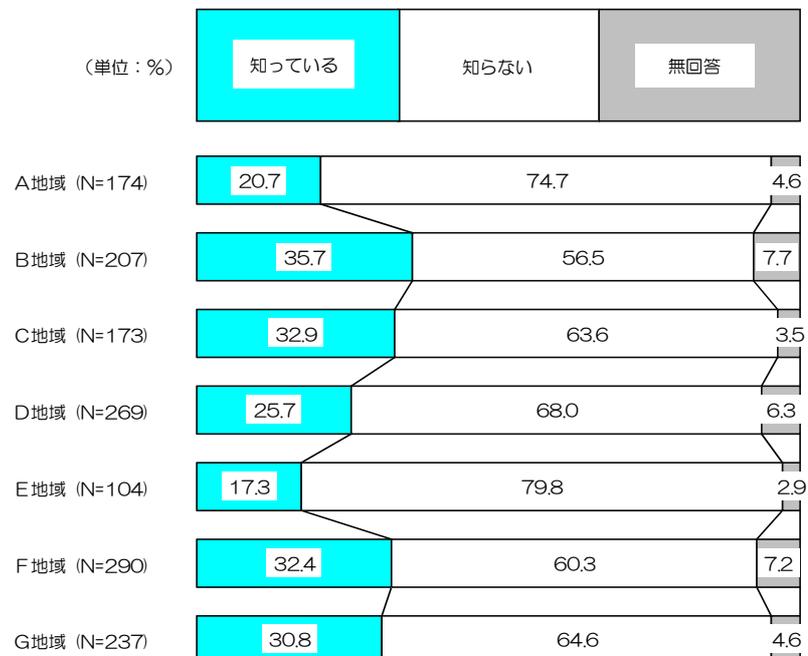
〔図表 6-1-2 「老人センター」の認知（年代別）〕



【年代別の考察】

年代別にみると、『20歳代』の認知率は27.0%だが、『30歳代』では14.3%と低く、『40歳代』以上では年代が上がるにつれ認知率は高くなっている。ただ、最も認知率の高い『70歳以上』でも認知率は46.5%と半数に満たない。(図表 6-1-2)

〔図表 6-1-3 「老人センター」の認知（居住地域別）〕



【居住地域別の考察】

居住地域別にみると、『B地域』『C地域』『F地域』『G地域』では3割台の認知があるが、『E地域』では認知率が17.3%と低い。(図表 6-1-3)

(2) 「老人センター」の利用経験

問26-1. 【60歳以上・「老人センター」認知者】「老人センター」を利用したことがありますか。(〇は1つだけ)

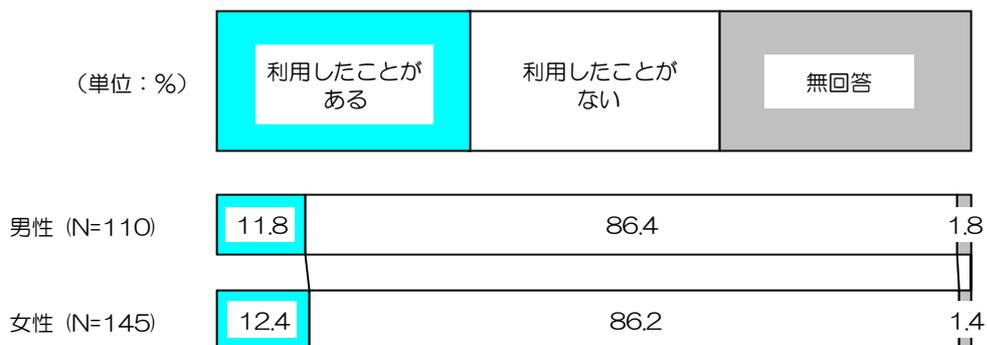
〔図表6-2 「老人センター」の利用経験〕



【全体の考察】

「老人センター」の利用経験についてたずねた。「利用したことがある」は12.5%で、86.0%が「利用したことがない」となっている。(図表6-2)

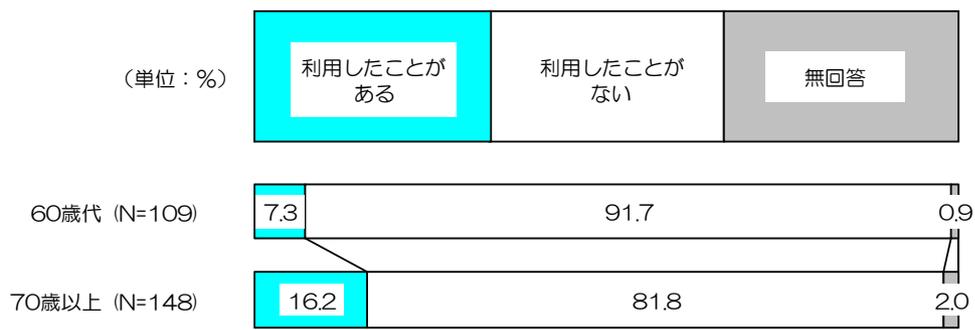
〔図表6-2-1 【60歳以上・「老人センター」認知者】「老人センター」の利用経験(性別)〕



【性別の考察】

性別にみると、男女差はほとんどみられない。(図表6-2-1)

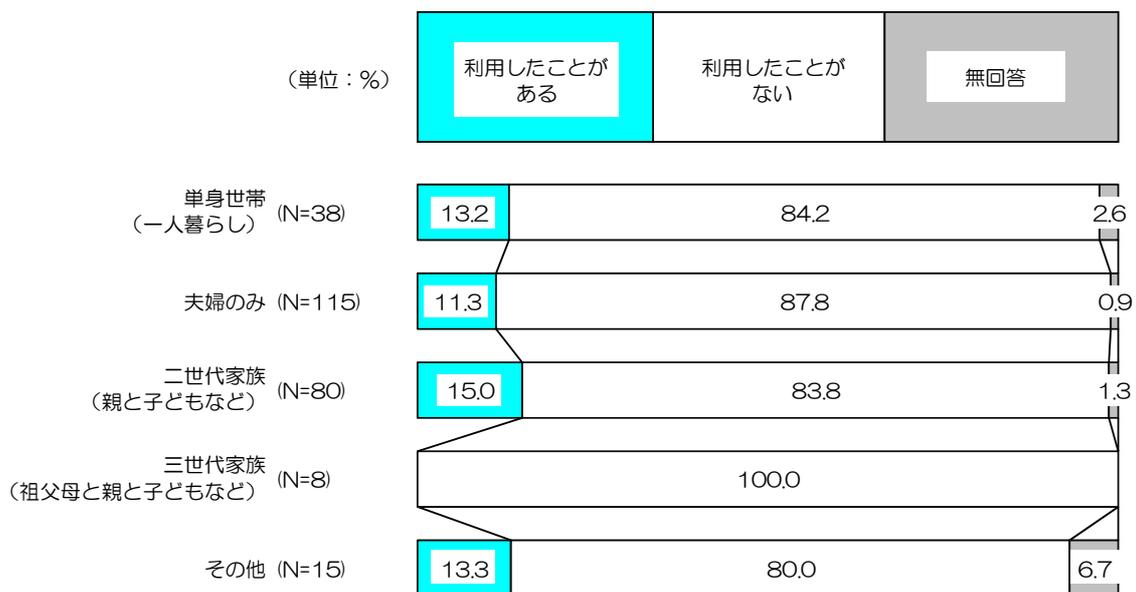
〔図表 6-2-2 【60 歳以上・「老人センター」認知者】「老人センター」の利用経験（年代別）〕



【年代別の考察】

年代別に利用経験率をみると、『60 歳代』では 7.3%だが、『70 歳以上』では 16.2%と、60 歳代の倍以上となっている。(図表 6-2-2)

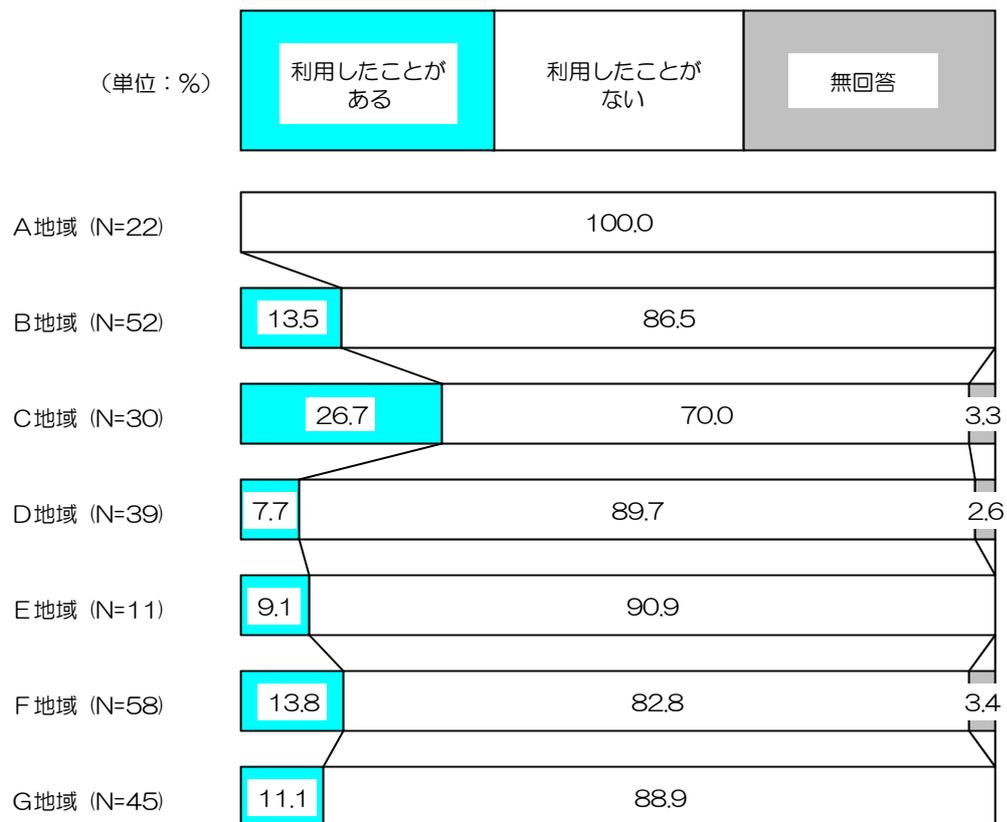
〔図表 6-2-3 【60 歳以上・「老人センター」認知者】「老人センター」の利用経験（家族構成別）〕



【家族構成別の考察】

家族構成別にみると、『三世世代家族（祖父母と親と子どもなど）』は利用経験がないが、その他の家族構成では 1 割台前半の利用経験率である。(図表 6-2-3)

〔図表 6-2-4 【60 歳以上・「老人センター」認知者】「老人センター」の利用経験（居住地域別）〕



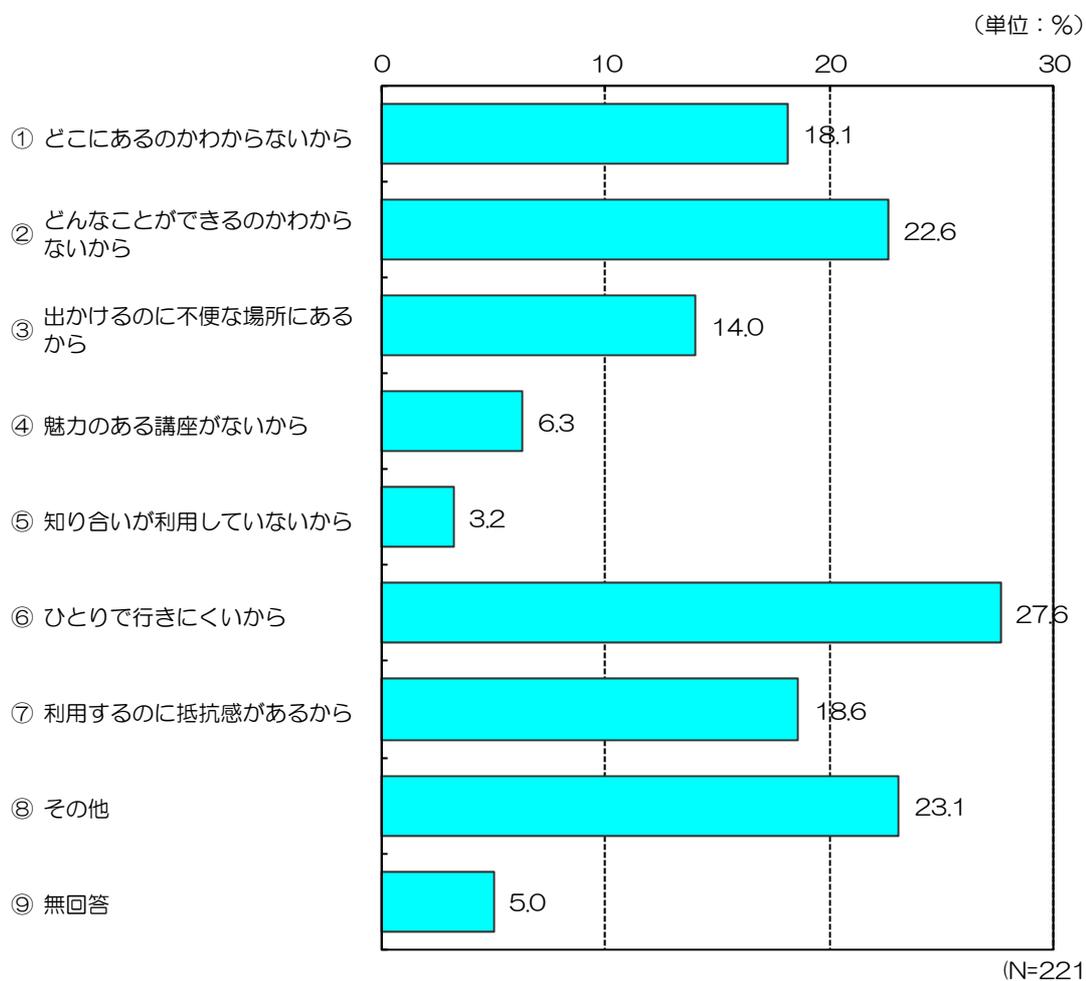
【居住地域別の考察】

居住地域別にみると、『C地域』で利用経験率が 26.7%と高くなっている。『F地域』と『B地域』が 13%台で続いている。(図表 6-2-4)

(3) 「老人センター」の非利用理由

問26-2. 【「老人センター」利用未経験者】「老人センター」を、利用したことがない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

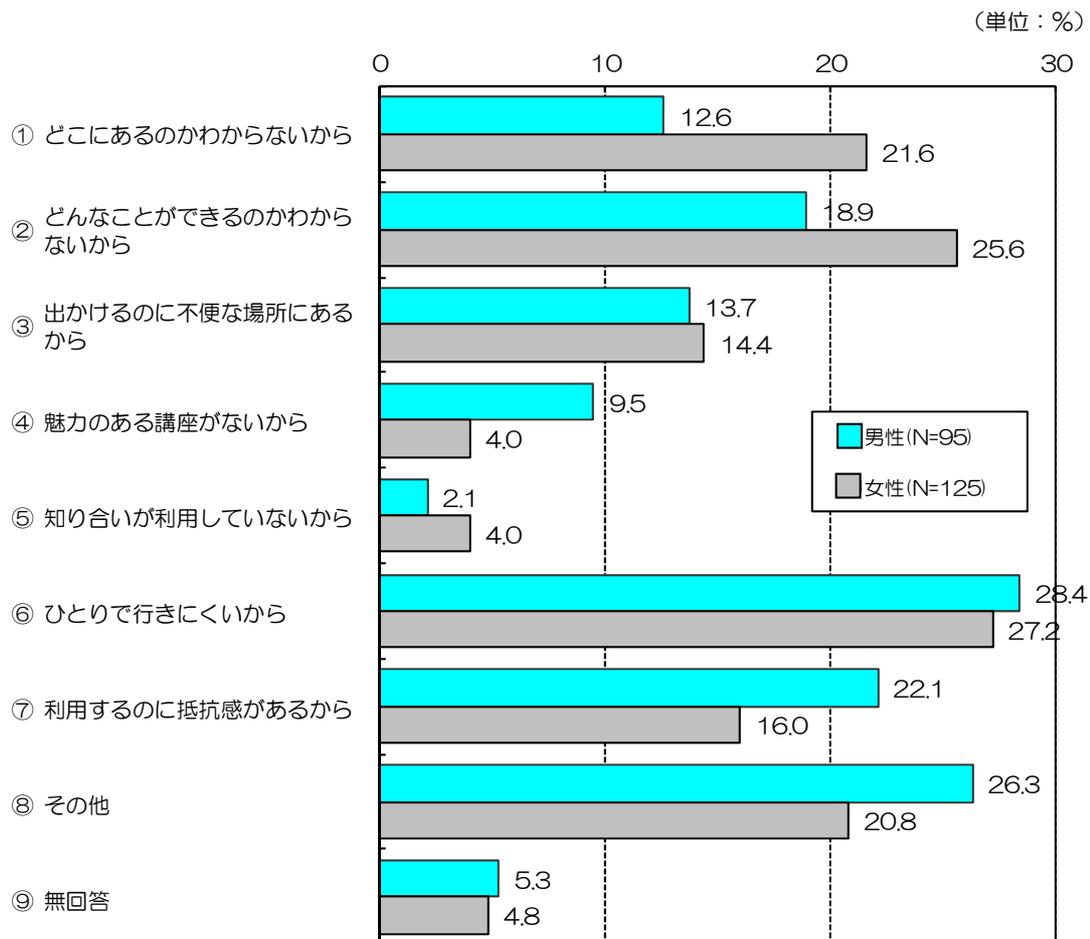
〔図表6-3 「老人センター」の非利用理由【複数回答】〕



【全体の考察】

「老人センター」を利用していない理由をたずねた。「⑥ひとりで行きにくいから」が27.6%で最も高く、以下「②どんなことができるのかわからないから」(22.6%)、「⑦利用するのに抵抗感があるから」(18.6%)、「①どこにあるのかわからないから」(18.1%)などの順となっている。(図表6-3)

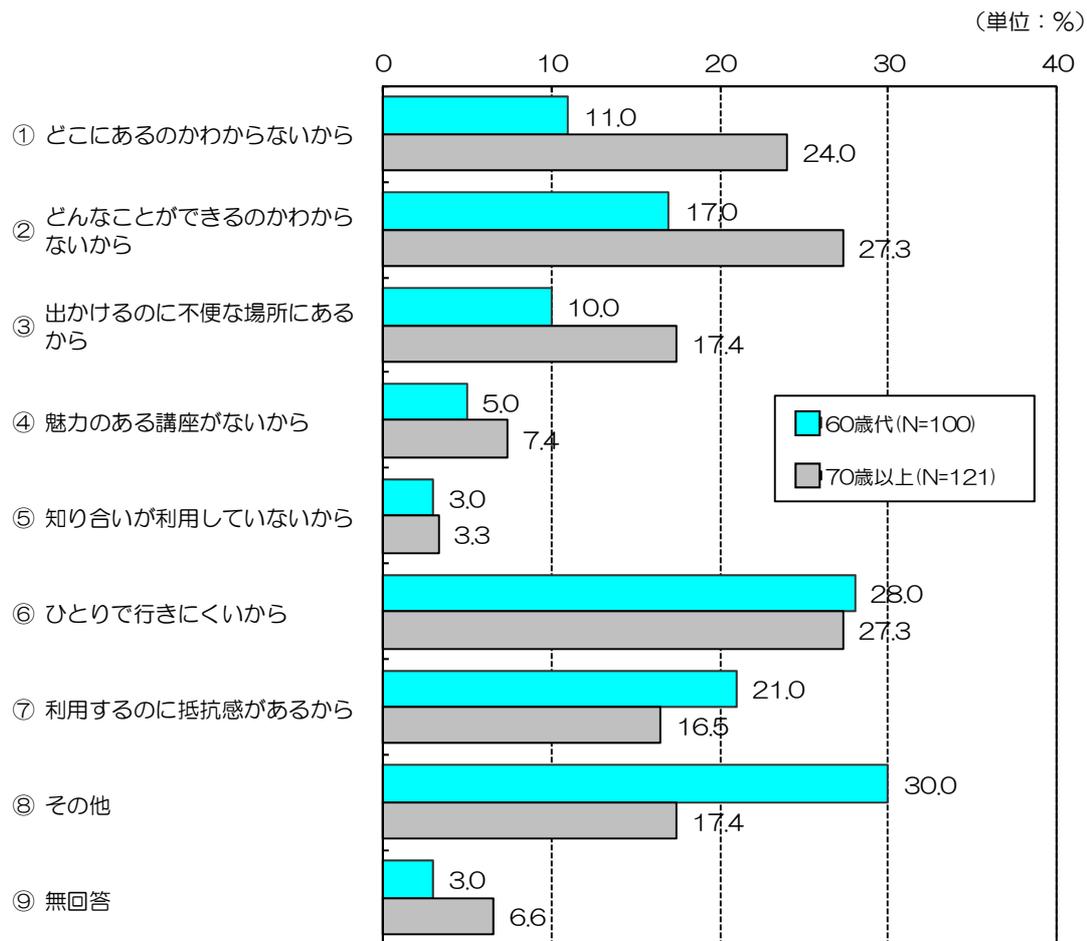
〔図表 6-3-1 「老人センター」の非利用理由【複数回答】(性別)〕



【性別の考察】

性別にみると、「⑥ひとりで行きにくいから」は男女ともに最も高く、3割弱となっている。「⑦利用するのに抵抗感があるから」は『男性』が6.1ポイント高く、「①どこにあるのかわからないから」は『女性』が9ポイント、「②どんなことができるのかわからないから」は『女性』が6.7ポイント高くなっている。(図表 6-3-1)

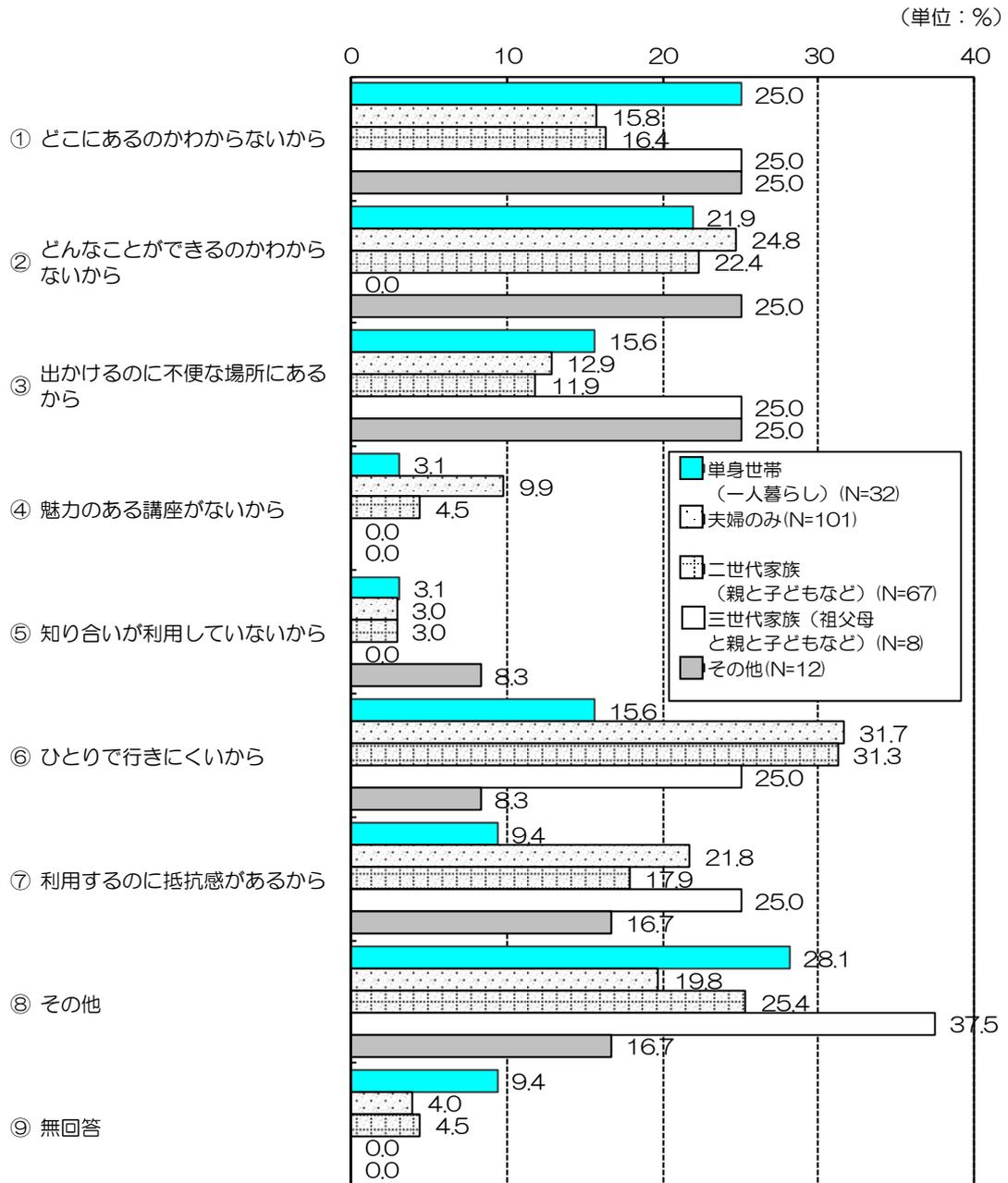
〔図表 6-3-2 「老人センター」の非利用理由【複数回答】（年代別）〕



【年代別の考察】

年代別にみると、「⑥ひとりで行きにくいから」は『60歳代』でも『70歳以上』でも3割弱と高くなっている。「①どこにあるのかわからないから」「②どんなことができるのかわからないから」は、『70歳以上』の方が10ポイント以上高くなっている。『60歳代』は「⑦利用するのに抵抗感があるから」が『70歳以上』より4.5ポイント高くなっている。(図表 6-3-2)

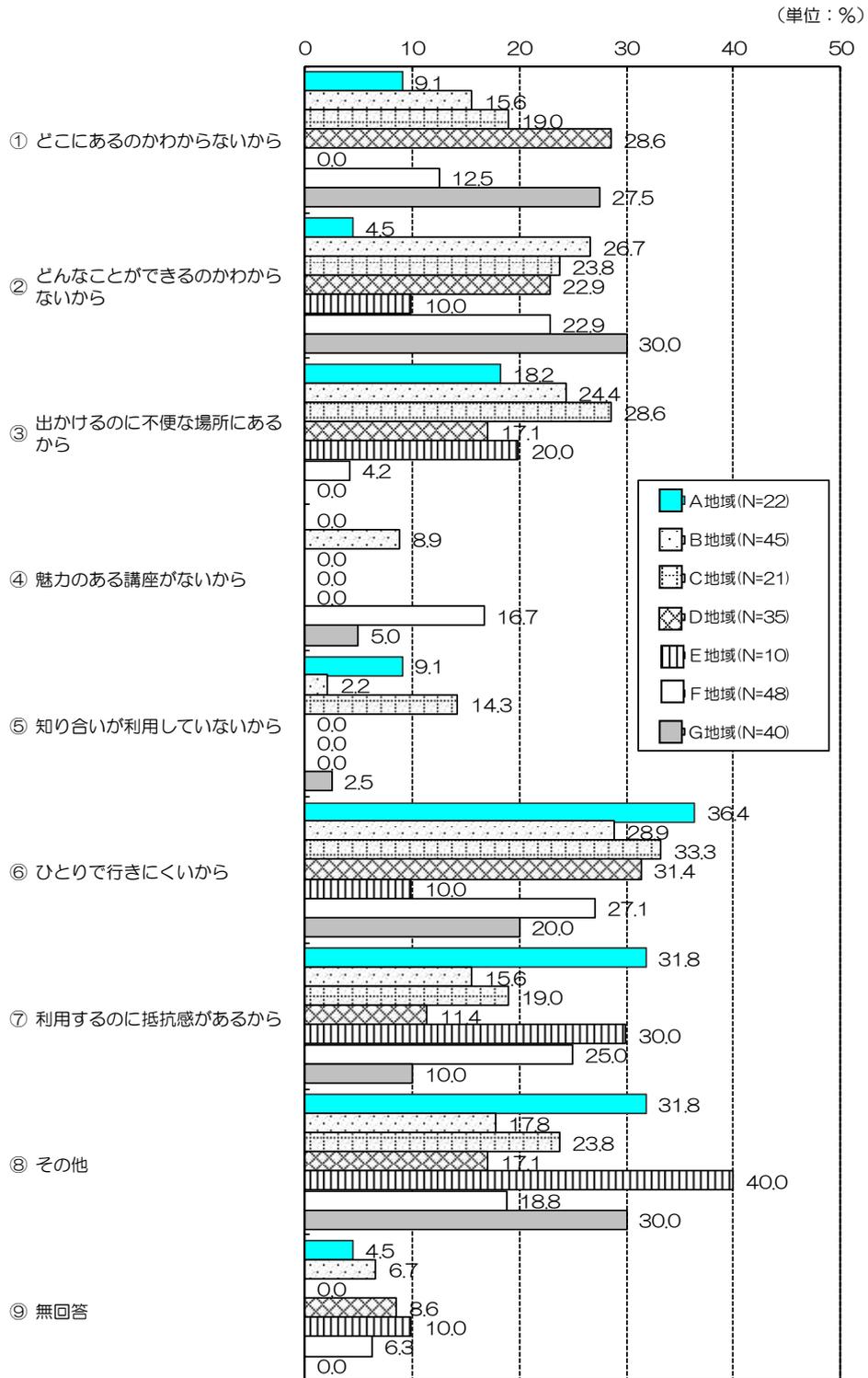
〔図表 6-3-3 「老人センター」の非利用理由【複数回答】（家族構成別）〕



【家族構成別の考察】

家族構成別にみると、「⑥ひとりで行きにくいから」は、『夫婦のみ』『二世世代家族（親と子どもなど）』で3割強と高くなっている。『単身世帯（一人暮らし）』は、「⑧その他」を除くと「①どこにあるかわからないから」が25.0%で最も高くなっている。（図表 6-3-3）

〔図表 6-3-4 「老人センター」の非利用理由【複数回答】（居住地域別）〕



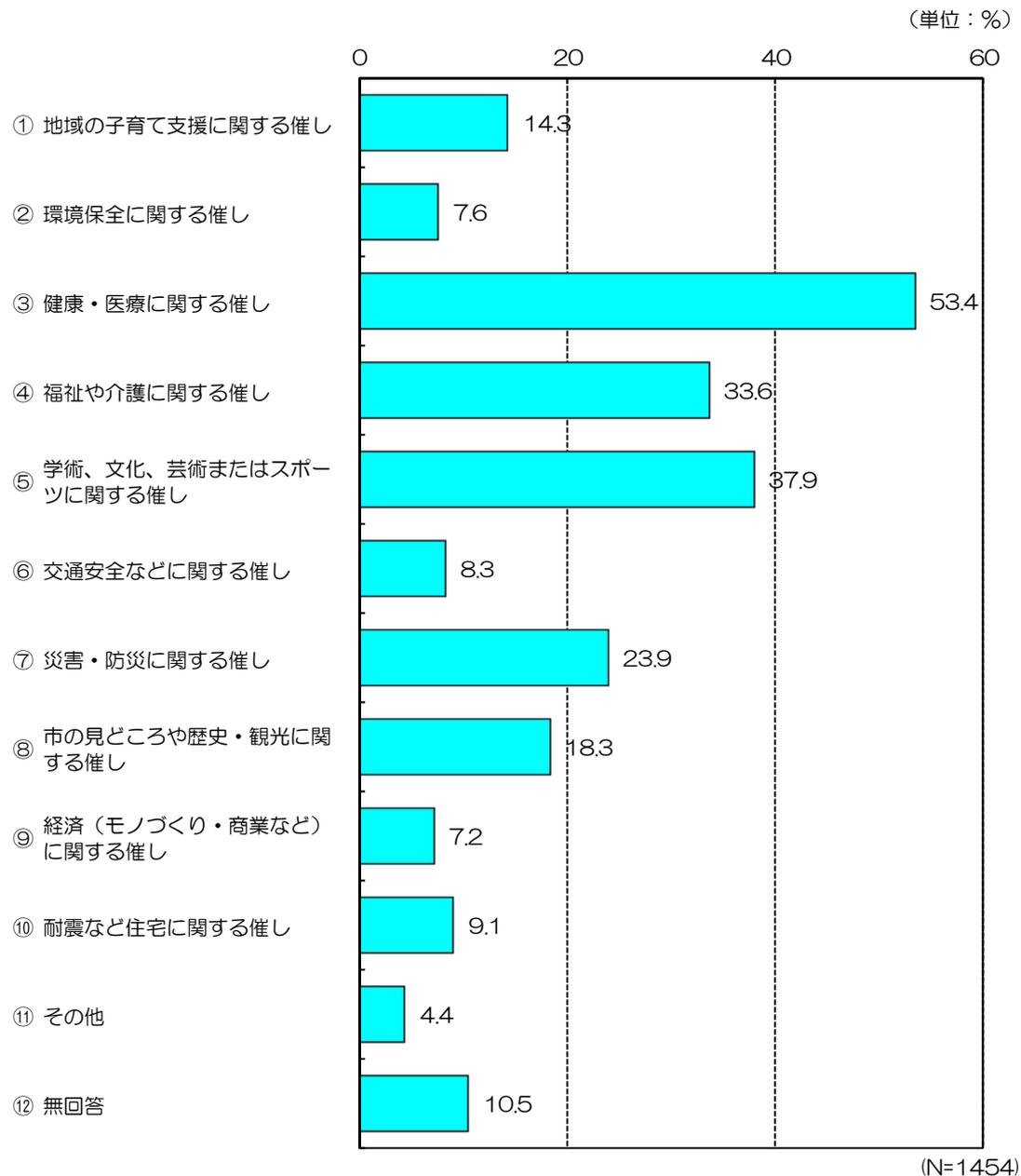
【居住地域別の考察】

居住地域別にみると、場所に関係のある項目では、「①どこにあるのかわからないから」は『D地域』『G地域』で3割弱と高く、「③出かけるのに不便な場所にあるから」は『C地域』で3割弱と高くなっている。(図表 6-3-4)

(4) 「老人センター」の催しで参加したいもの

問27. 「老人センター」でどんな催しがあれば参加してみたいですか。(〇はいくつでも)
※60歳未満の方は、ご自身が60歳以上になった時を想定してお答えください。

〔図表6-4 「老人センター」の催しで参加したいもの【複数回答】〕

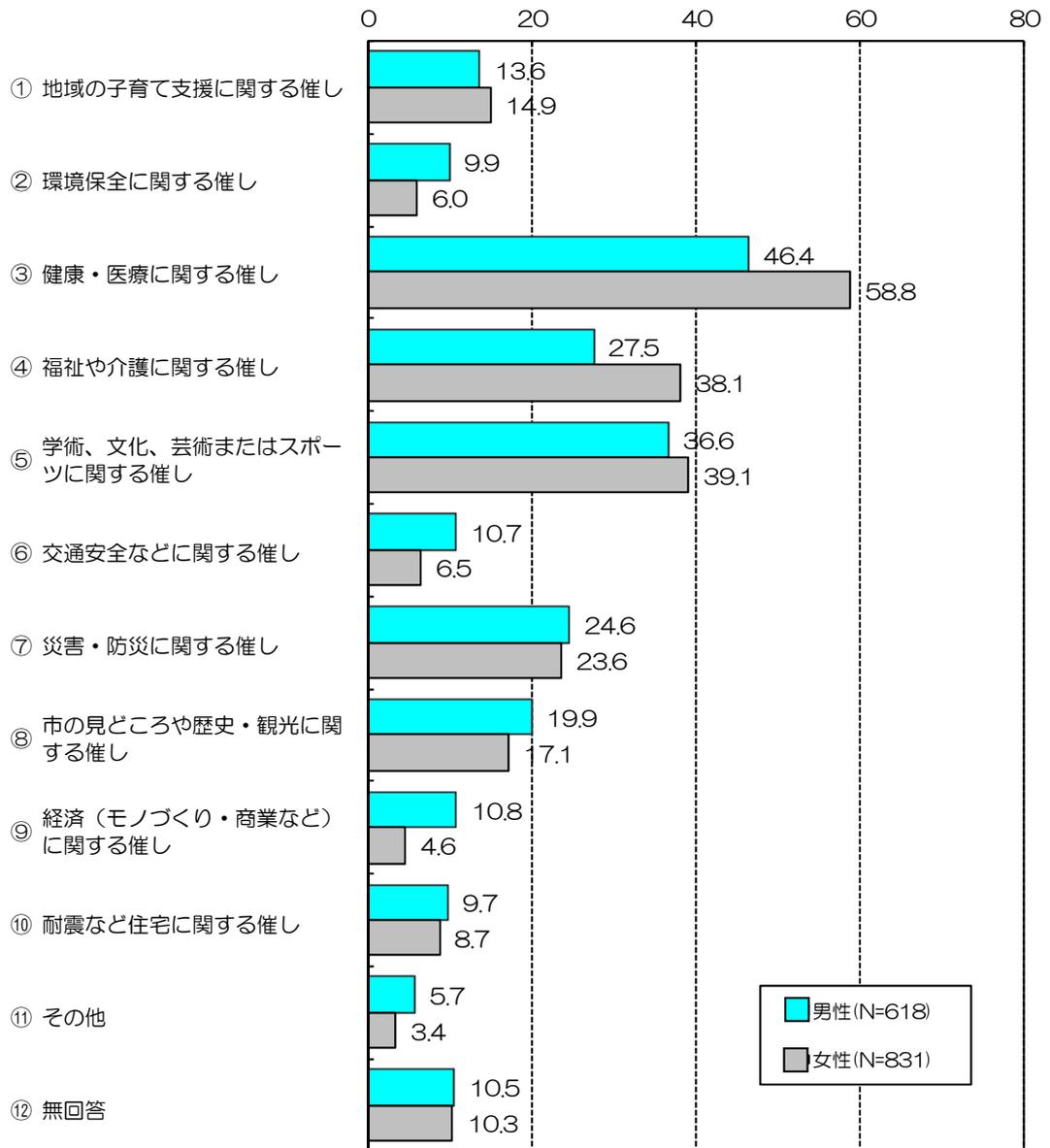


【全体の考察】

「老人センター」の催しで参加したいものをたずねた。「③健康・医療に関する催し」が53.4%で最も高く、以下「⑤学術、文化、芸術またはスポーツに関する催し」(37.9%)、「④福祉や介護に関する催し」(33.6%)、「⑦災害・防災に関する催し」(23.9%)などの順となっている。(図表6-4)

〔図表 6-4-1 「老人センター」の催しで参加したいもの【複数回答】(性別)〕

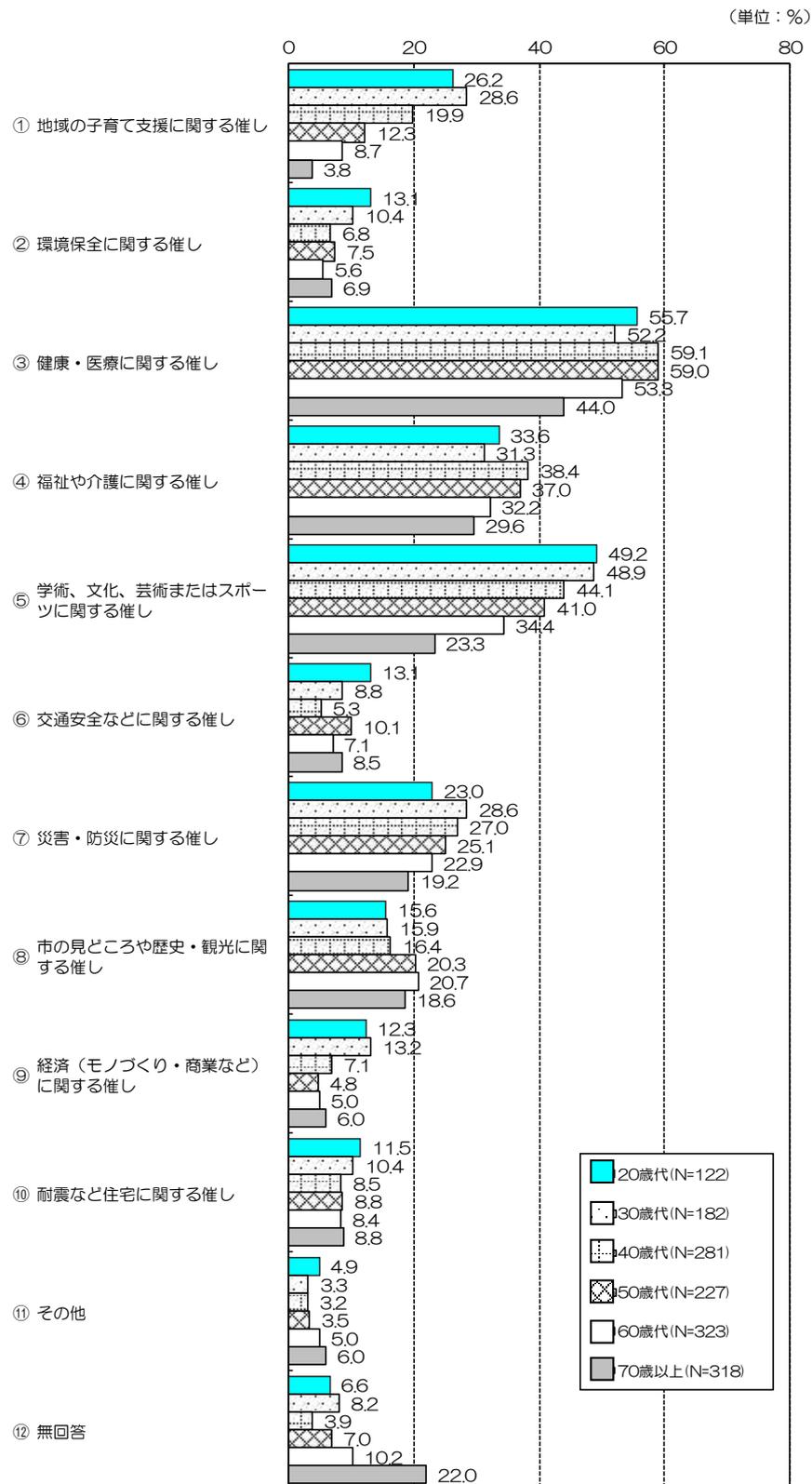
(単位：%)



【性別の考察】

性別にみると、男女とも「③健康・医療に関する催し」が最も高くなっているが、『女性』の方が 12.4 ポイント高くなっている。「④福祉や介護に関する催し」も『女性』の方が高く、10.6 ポイントの差がある。(図表 6-4-1)

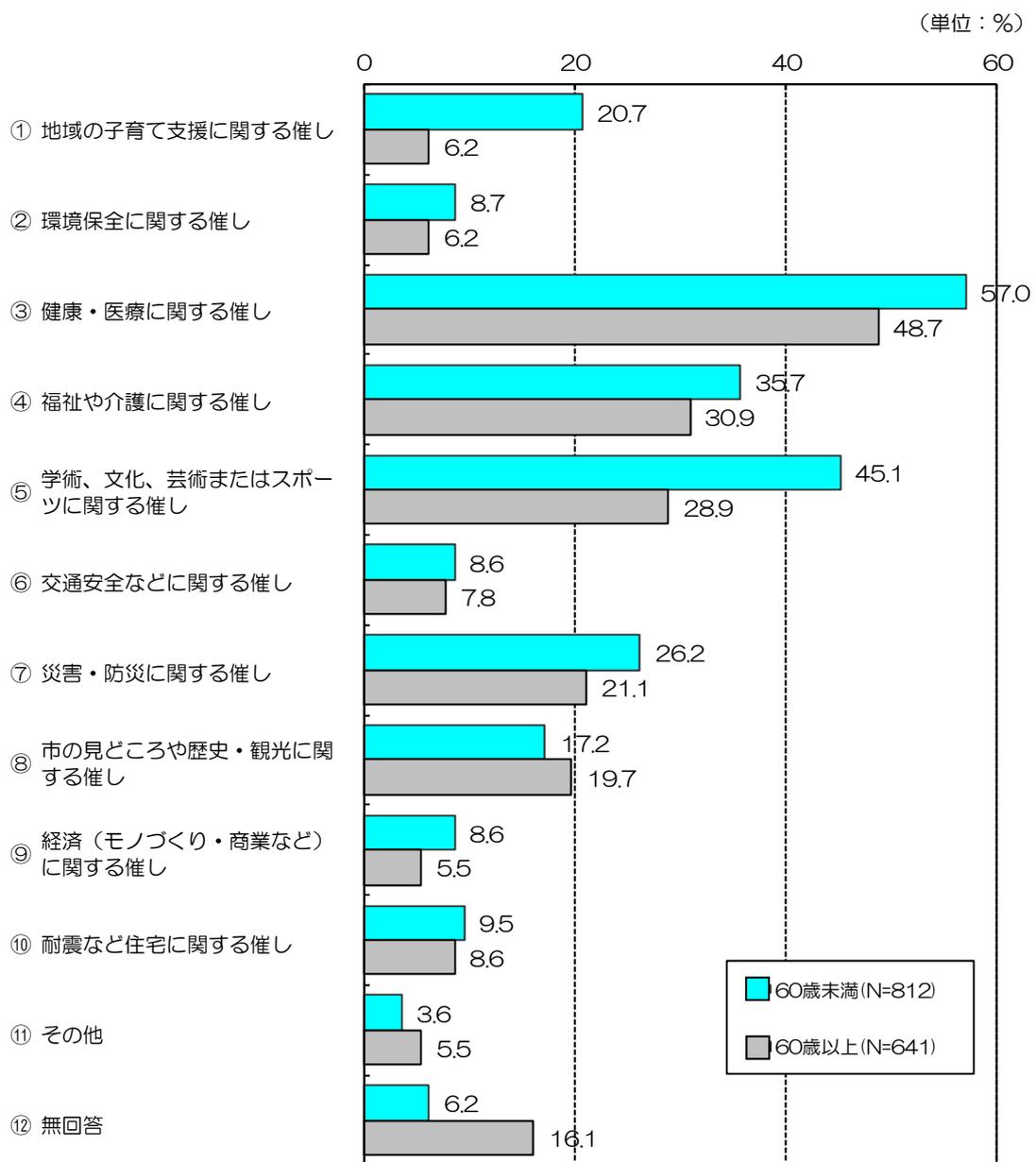
〔図表 6-4-2 「老人センター」の催しで参加したいもの【複数回答】（年代別①10歳きざみ）〕



【年代別①10歳きざみの考察】

年代別にみると、「③健康・医療に関する催し」は各年代で5割台と高くなっているが、『70歳以上』では44.0%と低めである。「①地域の子育て支援に関する催し」「⑤学術、文化、芸術またはスポーツに関する催し」は、年代が下がるにつれ割合が高くなる傾向である。(図表 6-4-2)

〔図表 6-4-3 「老人センター」の催しで参加したいもの【複数回答】
 (年代別②60歳未満と60歳以上)〕



【年代別②60歳未満と60歳以上の考察】

『60歳未満』と『60歳以上』でみると、『60歳以上』の方が高くなっているのは「⑧市の見どころや歴史・観光に関する催し」のみであるが、その差は2.5ポイントと大きくない。その他の項目は全て『60歳未満』の方が高く、特に「①地域の子育て支援に関する催し」「⑤学術、文化、芸術またはスポーツに関する催し」は15ポイント前後の差がある。(図表 6-4-3)

(5) ボランティア活動への興味

問28. あなたは、ボランティア活動に興味はありますか。(○は1つだけ)

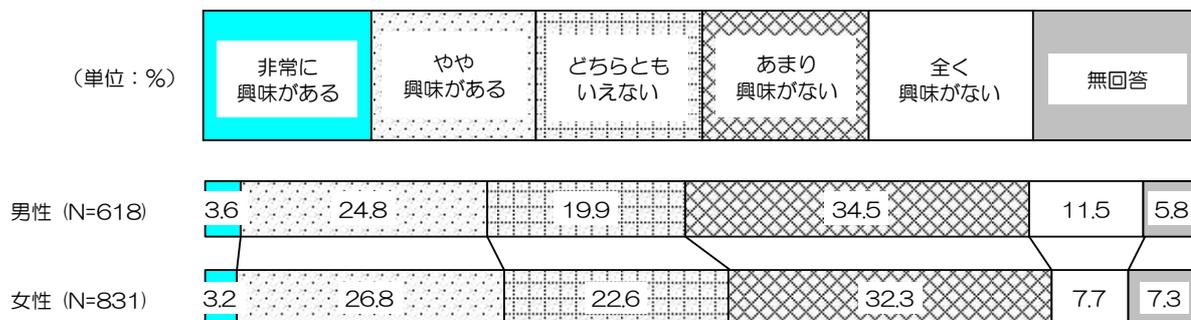
〔図表6-5 ボランティア活動への興味〕



【全体の考察】

ボランティア活動への興味をたずねた。「あまり興味がない」は33.2%で最も高く、次いで「やや興味がある」が25.9%となっている。「興味がある」（「非常に興味がある」＋「やや興味がある」）は29.3%であるのに対し、「興味がない」（「あまり興味がない」＋「全く興味がない」）は42.6%と、「興味がある」より13.3ポイント高くなっている。（図表6-5）

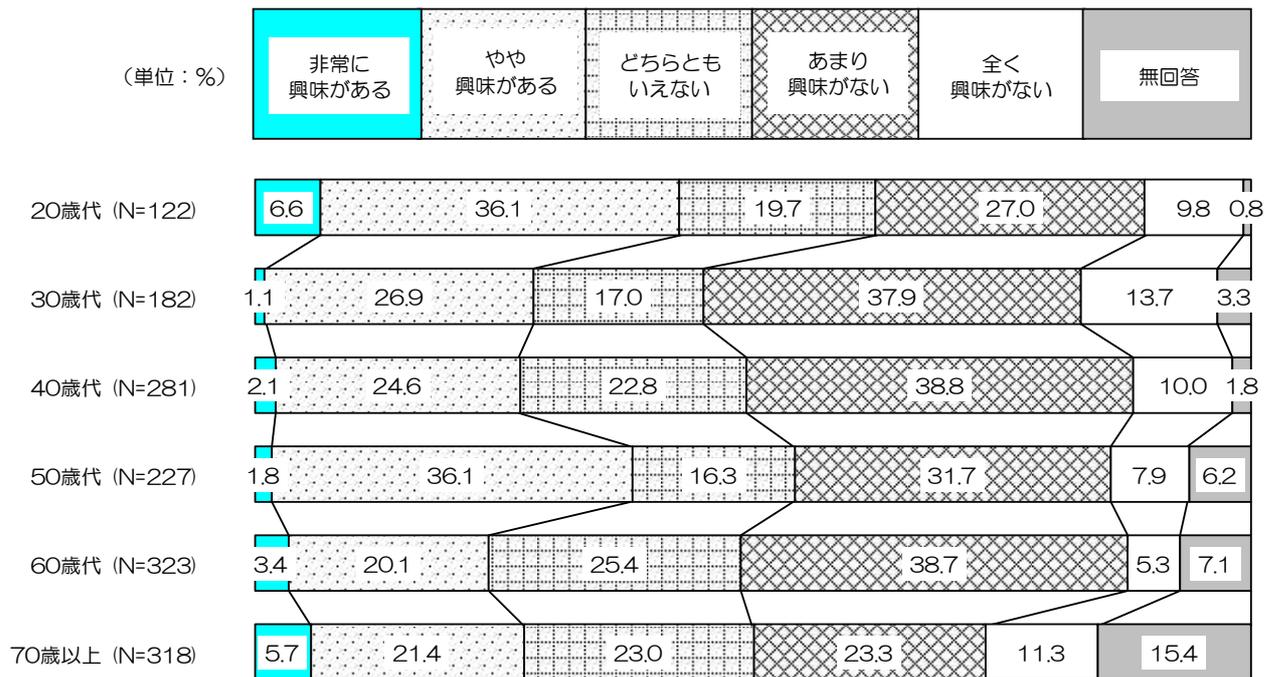
〔図表6-5-1 ボランティア活動への興味（性別）〕



【性別の考察】

性別にみると、『女性』の方が興味度が高く、「興味がある」は『女性』の方が1.6ポイント、「興味がない」は『男性』の方が6ポイント高くなっている。（図表6-5-1）

〔図表 6-5-2 ボランティア活動への興味（年代別）〕



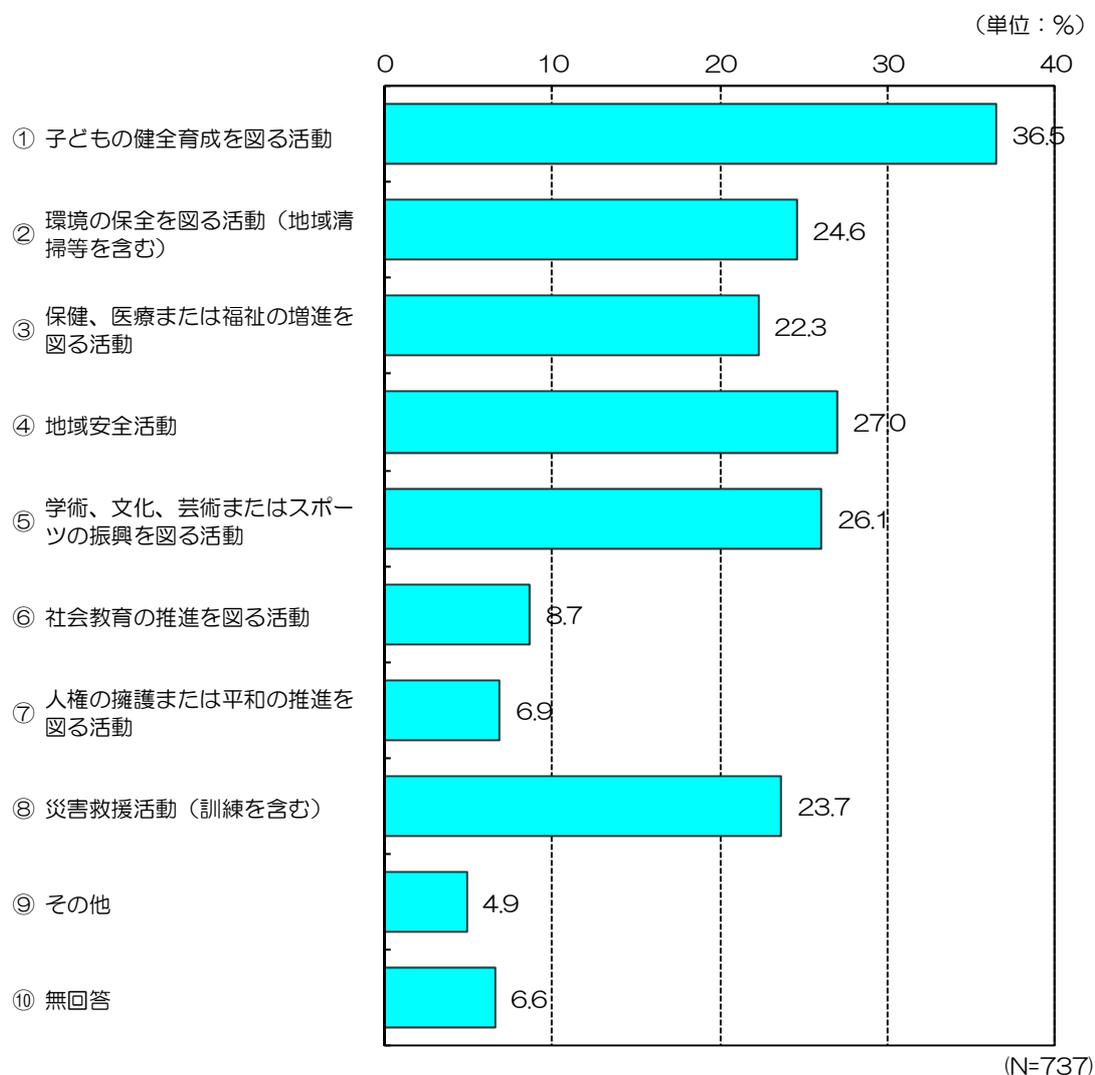
【年代別の考察】

年代別にみると、“興味がある”は『20歳代』で最も高く、42.7%となっている。次いで高いのは『50歳代』で37.9%。他の年代では、2割台にとどまっている。(図表 6-5-2)

(6) 参加してみたいボランティア活動の内容

問28-1. 【「ボランティア活動」興味あり・どちらともいえない方】どんなボランティア活動なら、してみようと思いますか。(〇はいくつでも)

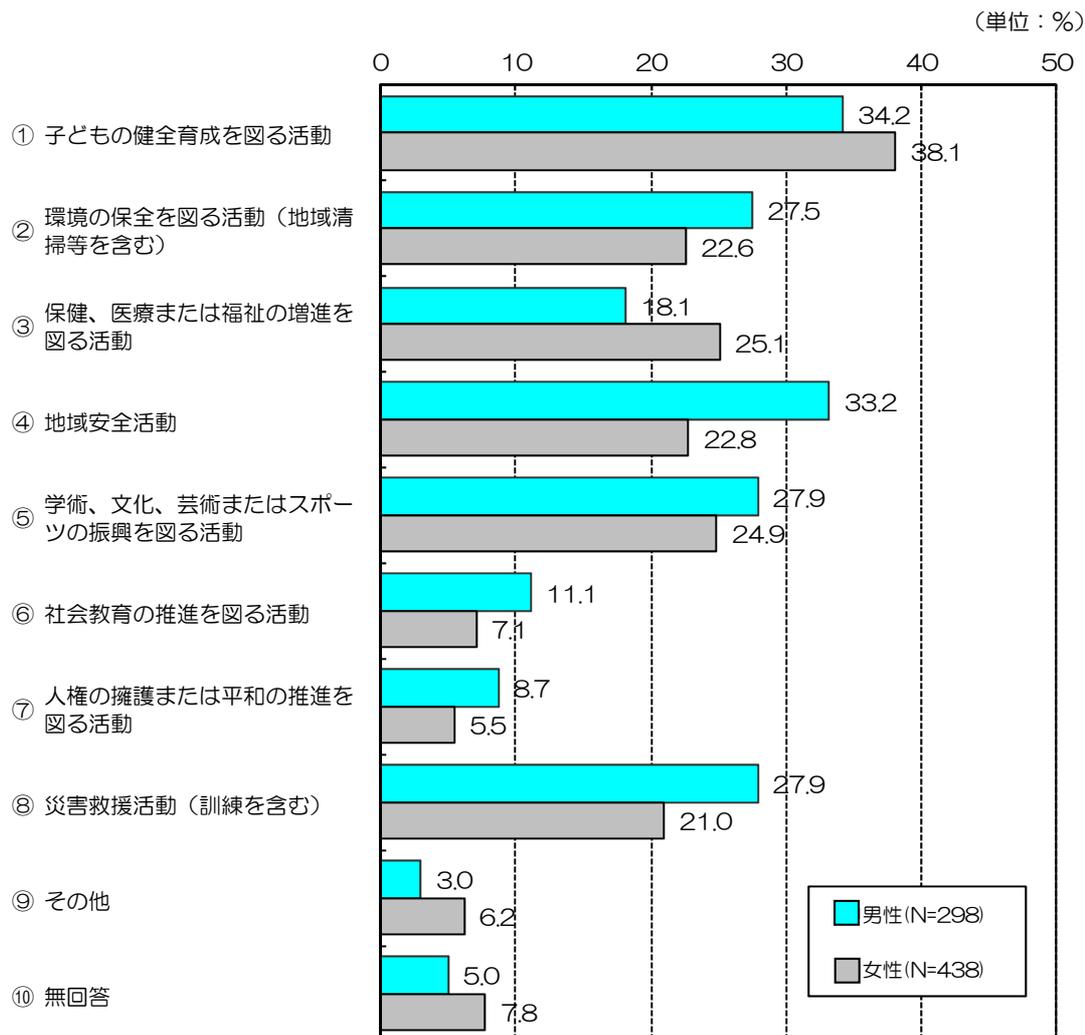
〔図表 6-6 参加してみたいボランティア活動の内容【複数回答】〕



【全体の考察】

参加してみたいボランティア活動をたずねた。「①子どもの健全育成を図る活動」が36.5%で最も高く、以下、「④地域安全活動」(27.0%)、「⑤学術、文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動」(26.1%)、「②環境の保全を図る活動 (地域清掃等を含む)」(24.6%)、「⑧災害救援活動 (訓練を含む)」(23.7%)、「③保健、医療または福祉の増進を図る活動」(22.3%)が僅差で続いている。(図表6-6)

〔図表 6-6-1 参加してみたいボランティア活動の内容【複数回答】(性別)〕

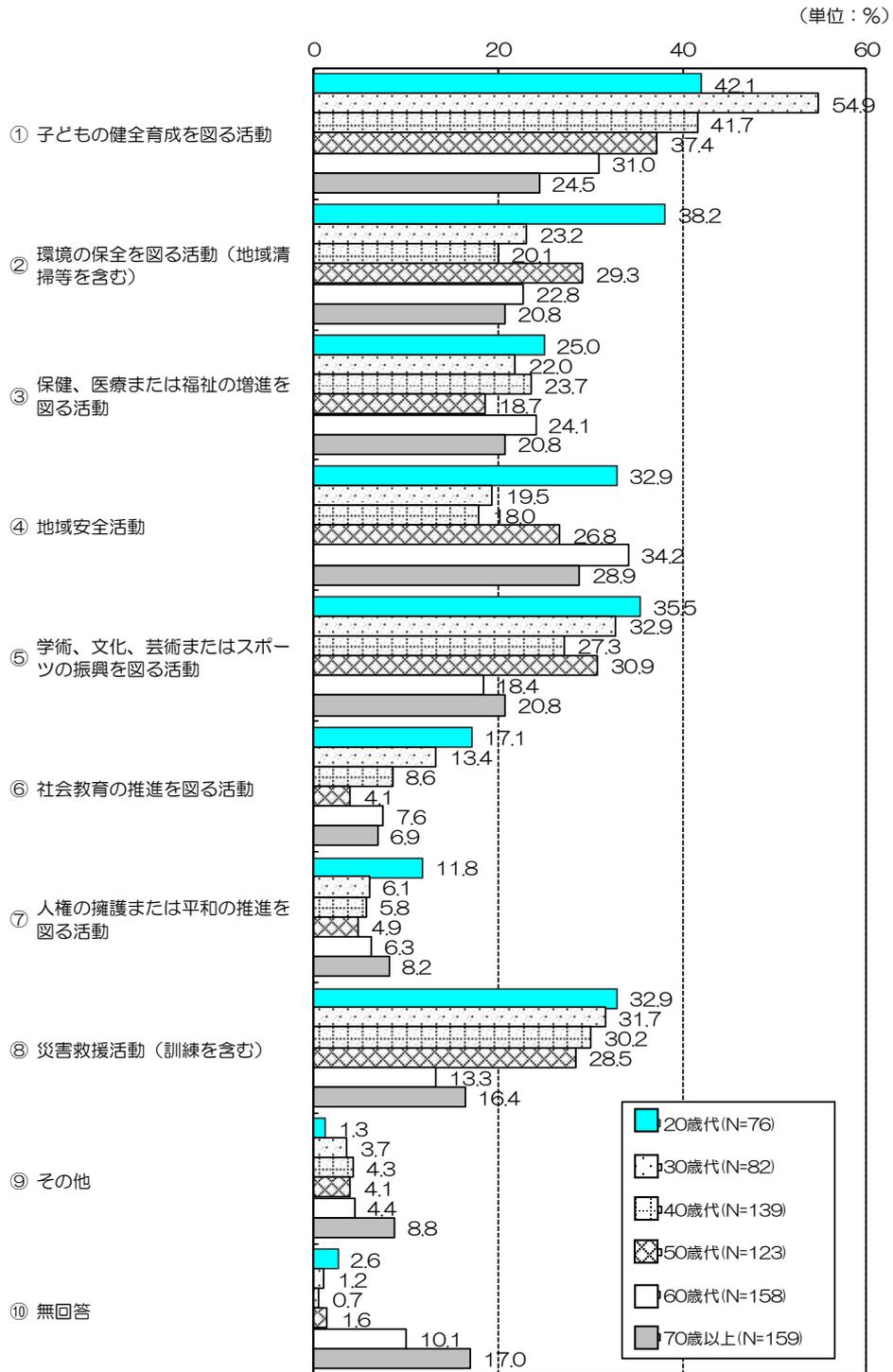


【性別の考察】

性別にみると、男女とも最も高くなっているのは「①子どもの健全育成を図る活動」である。

男女差の大きい項目をみていくと、「④地域安全活動」は『男性』が 10.4 ポイント、「⑧災害救援活動」は『男性』が 6.9 ポイント、「③保健、医療または福祉の増進を図る活動」は『女性』が 7 ポイント、それぞれ高くなっている。(図表 6-6-1)

〔図表 6-6-2 参加してみたいボランティア活動の内容【複数回答】(年代別)〕



【年代別の考察】

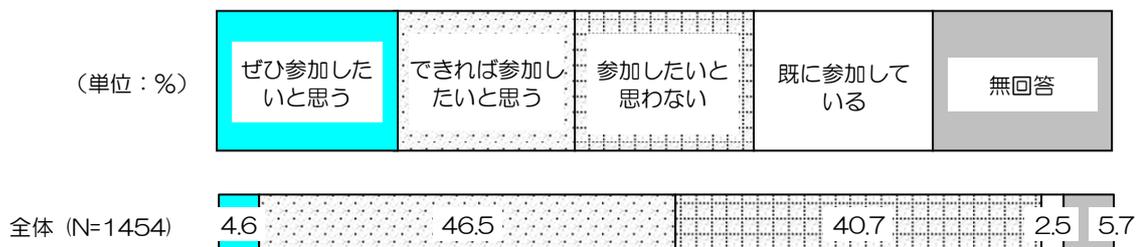
年代別にみると、「①子どもの健全育成を図る活動」は『30歳代』で54.9%と最も高くなっている。「⑤学術、文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動」「⑧災害救援活動」は、若年層ほど高くなっている。

(図表 6-6-2)

(7) ひとり暮らしの高齢者への声かけボランティアの参加意思

問29. あなたはご近所のひとり暮らし高齢者への声かけなどのボランティア活動に参加する意
思はありますか。(○は1つだけ)

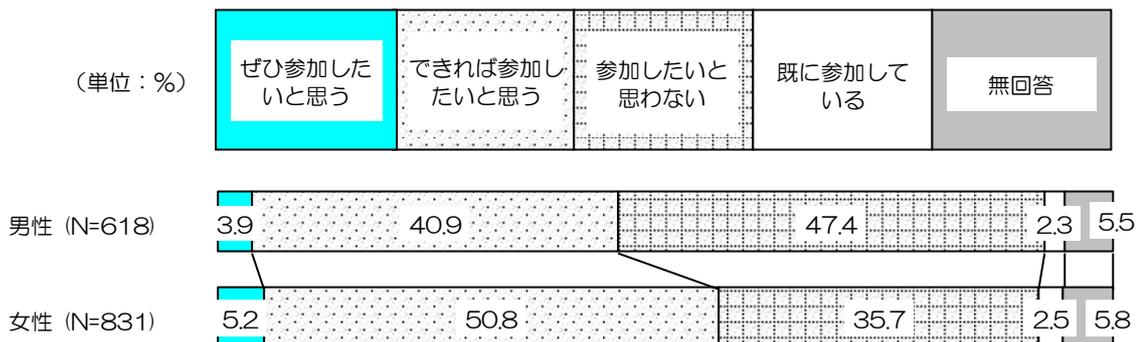
〔図表 6-7 ひとり暮らしの高齢者への声かけボランティアの参加意思〕



【全体の考察】

ひとり暮らしの高齢者への声かけボランティアへの参加意向をたずねた。「できれば参加したいと思う」が46.5%で最も高く、次いで「参加したいと思わない」が40.7%となっている。「ぜひ参加したいと思う」は4.6%で、「参加したいと思う」(「ぜひ参加したいと思う」+「できれば参加したいと思う」)は51.1%である。(図表6-7)

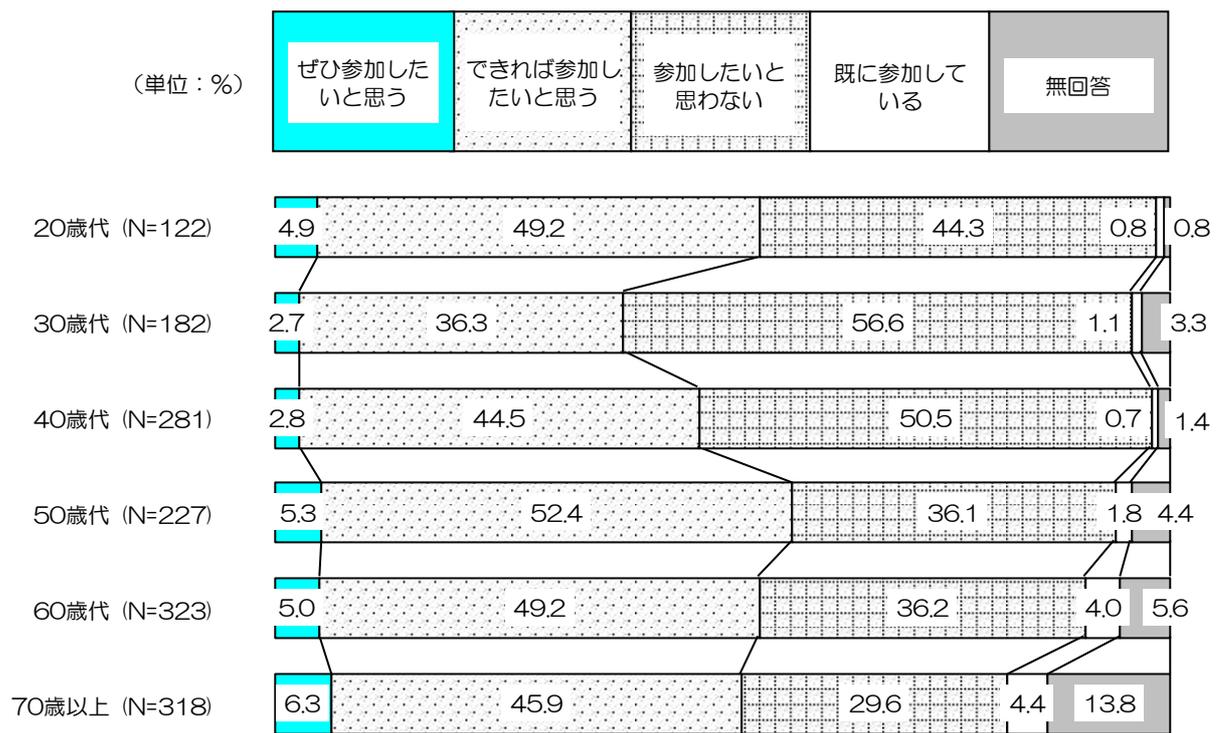
〔図表 6-7-1 ひとり暮らしの高齢者への声かけボランティアの参加意思 (性別)〕



【性別の考察】

性別にみると、「参加したいと思う」(「ぜひ参加したいと思う」+「できれば参加したいと思う」)は、『男性』で44.8%、『女性』で56.0%で、『女性』の方が11.2ポイント高くなっている。(図表 6-7-1)

〔図表 6-7-2 ひとり暮らしの高齢者への声かけボランティアの参加意思（年代別）〕



【年代別の考察】

年代別にみると、“参加したいと思う”（「ぜひ参加したいと思う」＋「できれば参加したいと思う」）は、『50歳代』で57.7%と最も高くなっている。『60歳代』『20歳代』『70歳以上』が5割強で続き、最も低いのは『30歳代』の39.0%である。（図表 6-7-2）